

最近の静岡県金融経済の動向 (2022年2月)

(概況)

県内の景気は、新型コロナウイルス感染症や供給制約の影響を受けつつも、持ち直している。









最終需要の動向をみると、公共投資は高水準で推移している。設備投資は持ち直している。住宅投資は幾分持ち直している。個人消費は、一部に感染拡大の影響がみられつつも、全体として持ち直している。輸出は高水準で推移している。

こうしたもとで、企業の生産は、供給制約の影響を残しつつも、基調としては持ち直している。

雇用・所得環境をみると、労働需給は改善傾向にあるが、全体としては引き続き厳しい状態にある。

消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を下回っている。

(管内金融経済概況早見表)

項目		前回からの変化※
全体判断		
1. 需要項目別の動向	(1) 個人消費	
	(2) 公共投資	
	(3) 設備投資	
	(4) 住宅投資	
	(5) 輸出	
2. 生産、雇用・所得、物価の動向	(1) 生産	
	(2) 雇用・所得	

本件に関する問い合わせ先

日本銀行静岡支店営業課 TEL 054-273-4106、FAX 054-275-0001

※前回からの変化 改善  横ばい  悪化 

1. 需要項目別の動向

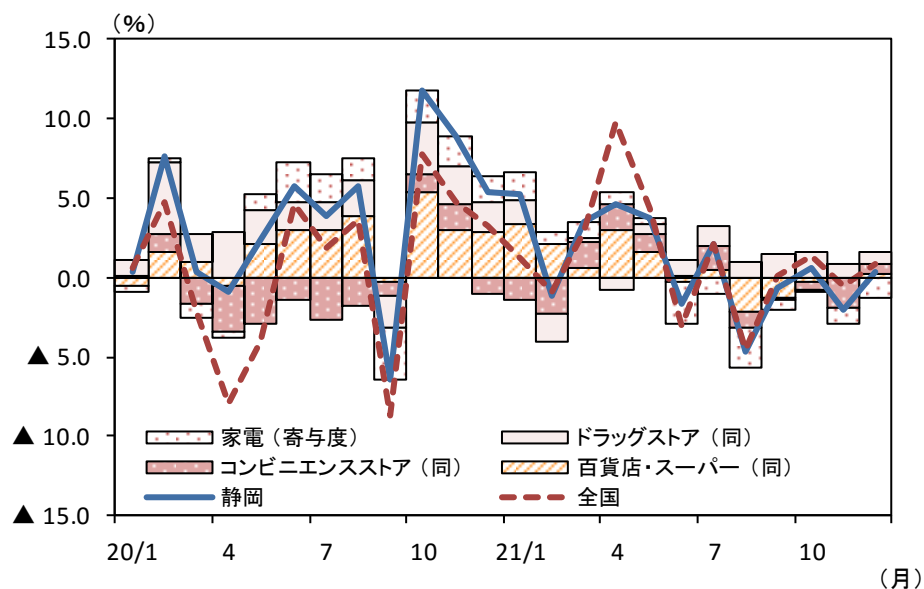
(1) 個人消費（前回からの変化：➡）

○ 一部に感染拡大の影響がみられつつも、全体として持ち直している。

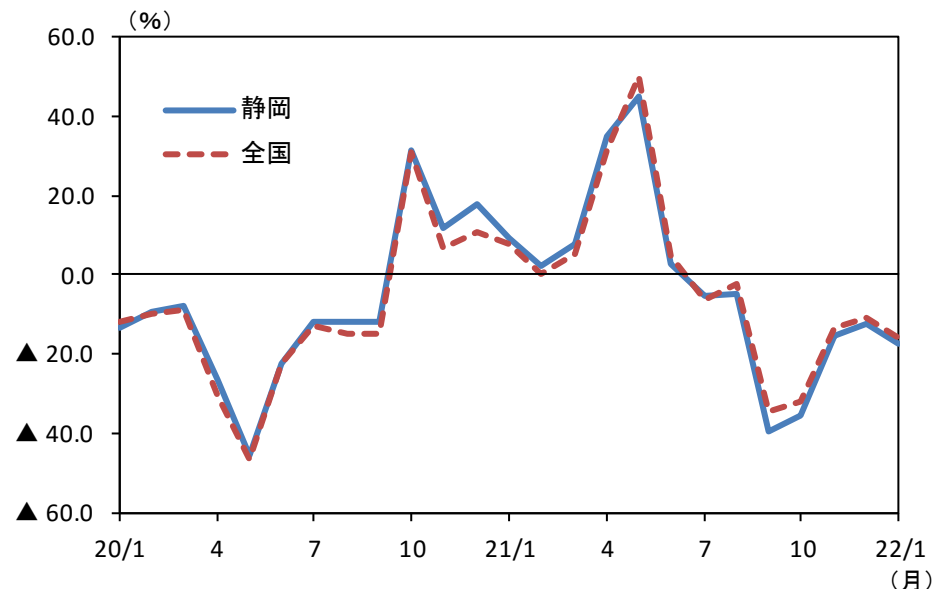
▽個別項目の動向

		(前回からの変化)			(前回からの変化)
百貨店・スーパー 売上高	持ち直している。	➡	新車登録台数・ 新車販売台数	供給制約の影響が和らぐもとで、基 調としては持ち直している。	➡
コンビニエンス ストア売上高	弱めの動きとなっている。	➡	家電販売額	横ばい圏内の動きとなっている。	➡
ドラッグストア 売上高	増加している。	➡	旅館・ホテルの 宿泊客数	減少している。	➡

主要小売業販売額・前年比



乗用車新車登録台数（含む軽）・前年比



(出所) 経済産業省、日本銀行静岡支店

(出所) 日本自動車販売協会連合会静岡県支部、静岡県軽自動車協会、
日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本
銀行静岡支店

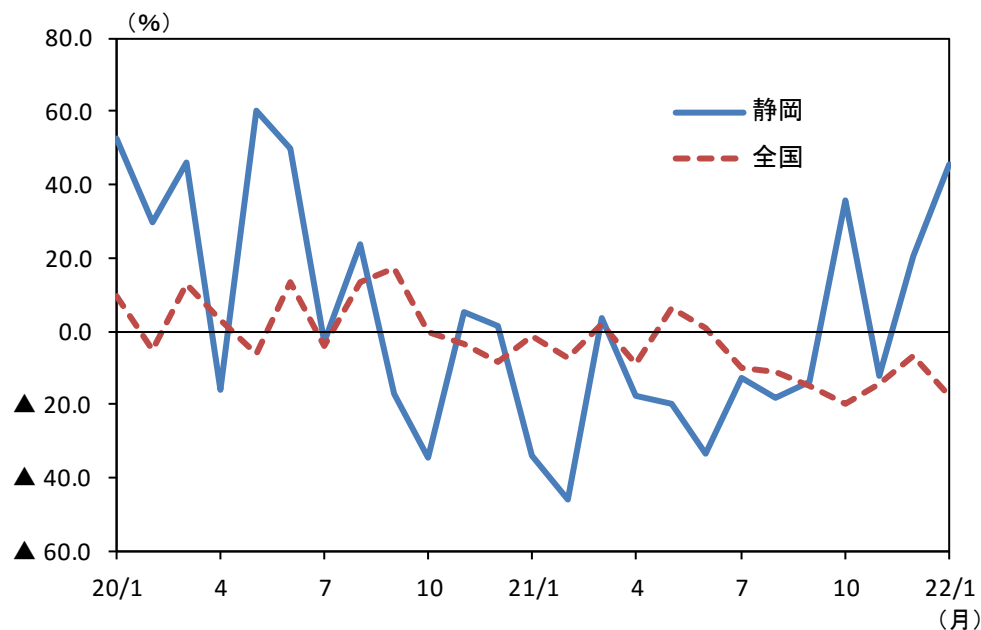
(2) 公共投資（前回からの変化：➡）

○ 高水準で推移している。

(3) 設備投資（前回からの変化：➡）

○ 持ち直している。

公共工事請負金額・前年比



(注) 静岡は東日本建設業保証の取扱分。全国は北海道建設業信用保証、東日本建設業保証、西日本建設業保証の取扱分
(出所) 東日本建設業保証

短観：設備投資額（含む土地投資）・前年度比

		20年度		21年度	
			修正率	計画	修正率
静岡県	全産業	▲ 10.8	—	10.5	▲ 0.2
	製造業	▲ 17.2	—	27.7	4.0
	非製造業	▲ 4.3	—	▲ 4.4	▲ 4.7
全国	全産業	▲ 8.5	—	7.9	0.0
	製造業	▲ 10.0	—	11.6	▲ 0.4
	非製造業	▲ 7.5	—	5.7	0.2

(注) 計数は2021年12月調査結果。修正率は2021年9月調査比
(出所) 日本銀行静岡支店、日本銀行

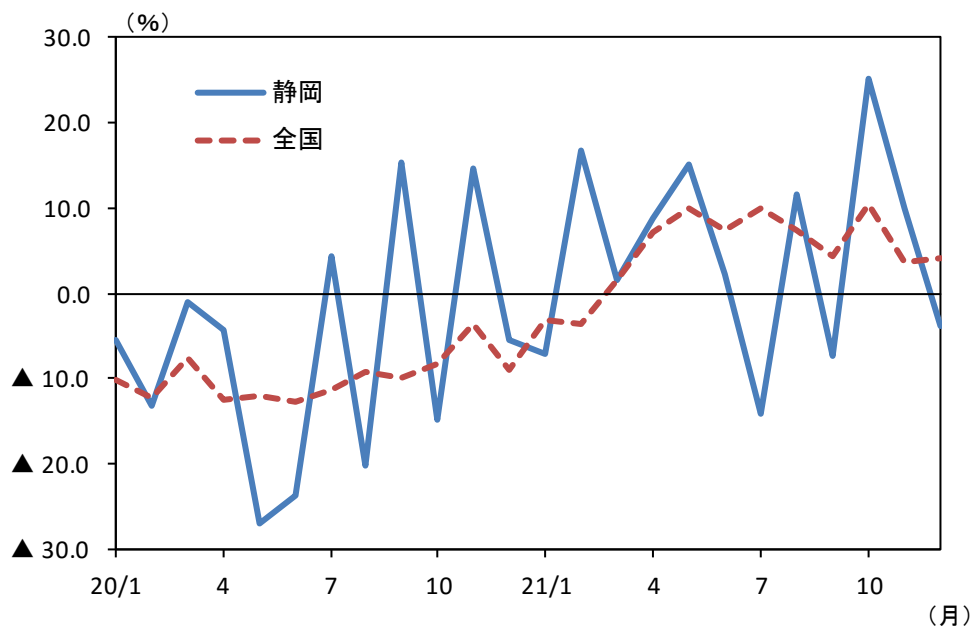
(4) 住宅投資（前回からの変化：➡）

○ 幾分持ち直している。

(5) 輸出（前回からの変化：➡）

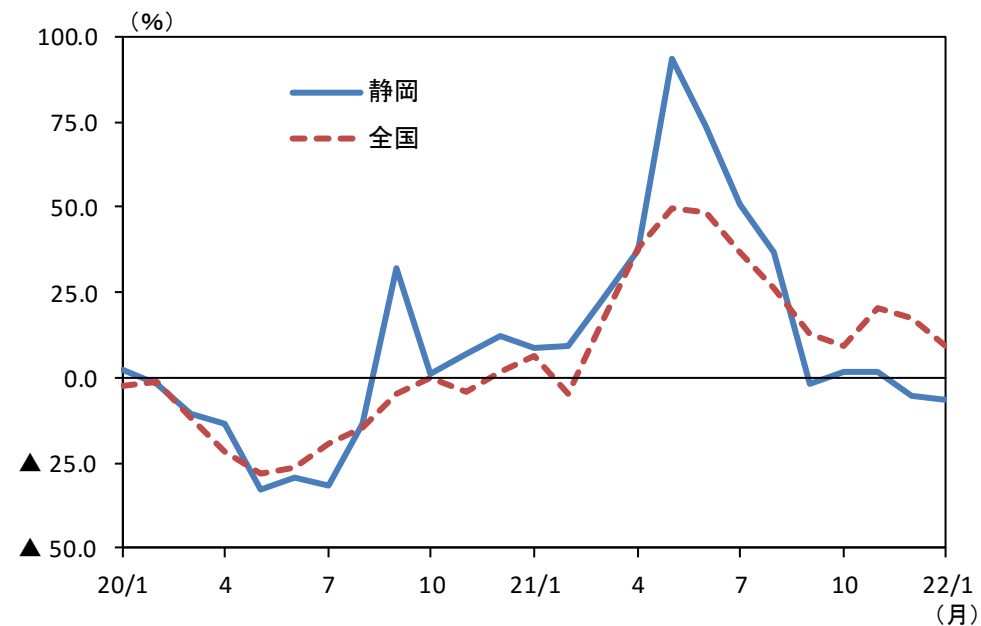
○ 高水準で推移している。

新設住宅着工戸数・前年比



(出所) 国土交通省


輸出額・前年比



(注) 静岡の輸出額は清水港、田子の浦港、御前崎港、静岡空港の4港合計値









(出所) 清水税関支署、財務省

2. 生産、雇用・所得、物価の動向

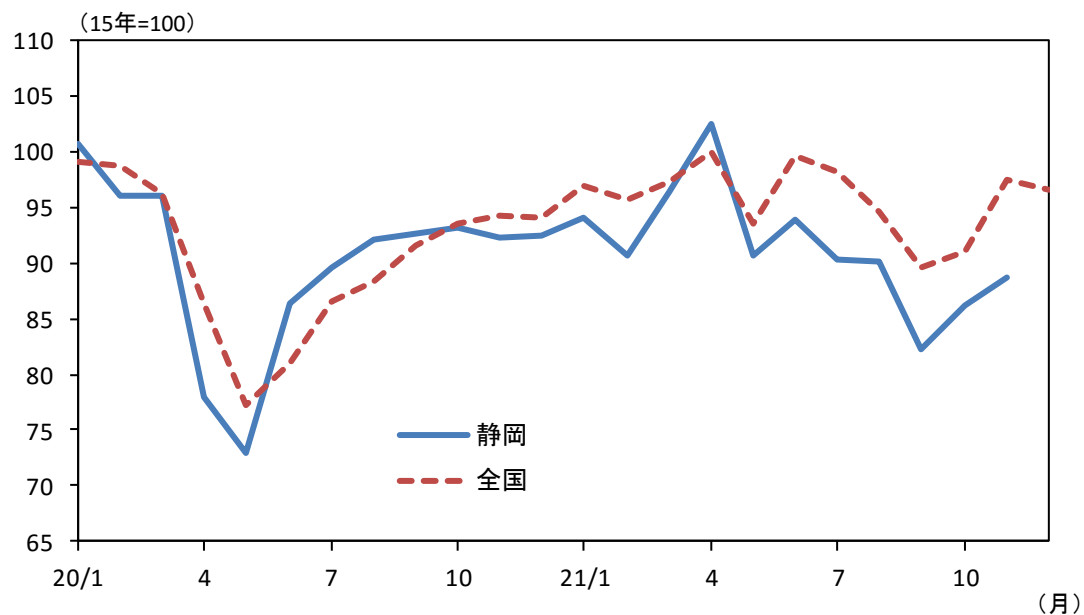
(1) 生産（前回からの変化：  ）

○ 供給制約の影響を残しつつも、基調としては持ち直している。

▽個別項目の動向

(前回からの変化)			(前回からの変化)		
自動車・同部品	供給制約の影響を残しつつも、基調としては持ち直している。		化学	弱めの動きとなっている。	
二輪車・同部品	持ち直している。		はん用・生産用・業務用機械	増加している。	
食料品	弱めの動きとなっている。		紙・パルプ	一部に弱さがあるものの、持ち直している。	
電気機械	緩やかに持ち直している。		楽器	持ち直している。	

鉱工業指数・生産



(注) 15年基準、季節調整済
(出所) 静岡県、経済産業省

(2) 雇用・所得（前回からの変化： ➡ ）

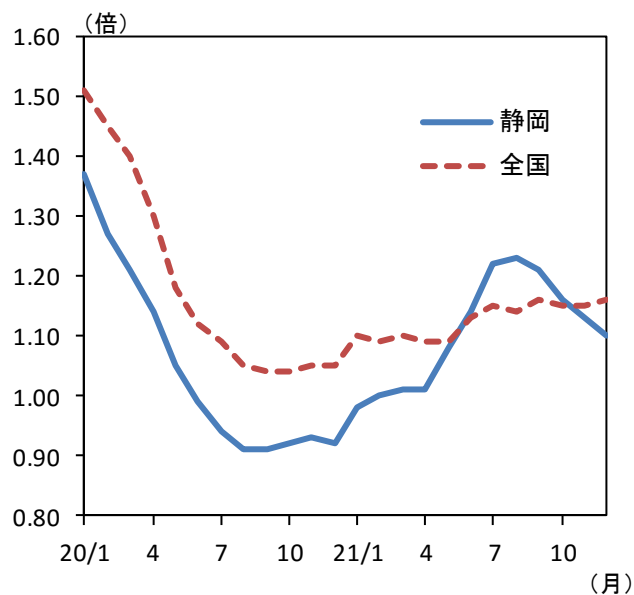
○ 労働需給：改善傾向にある。（ ➡ ）

○ 雇用者所得：悪化している。（ ➡ ）

(3) 物価

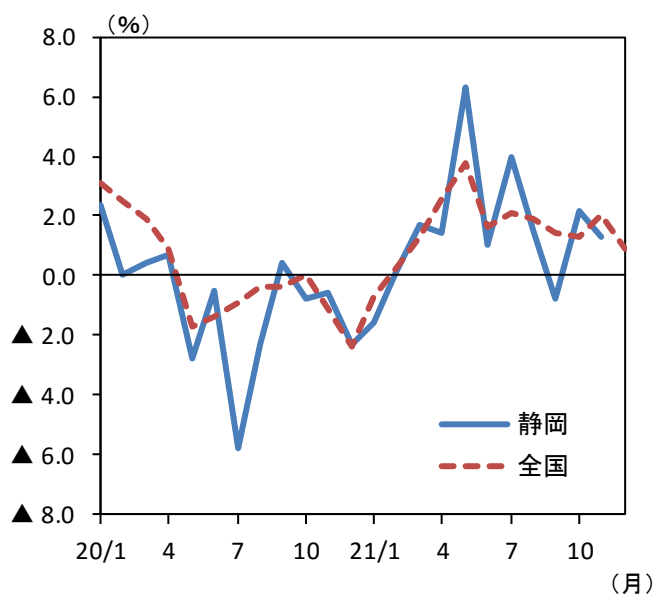
○ 前年を下回っている。

有効求人倍率



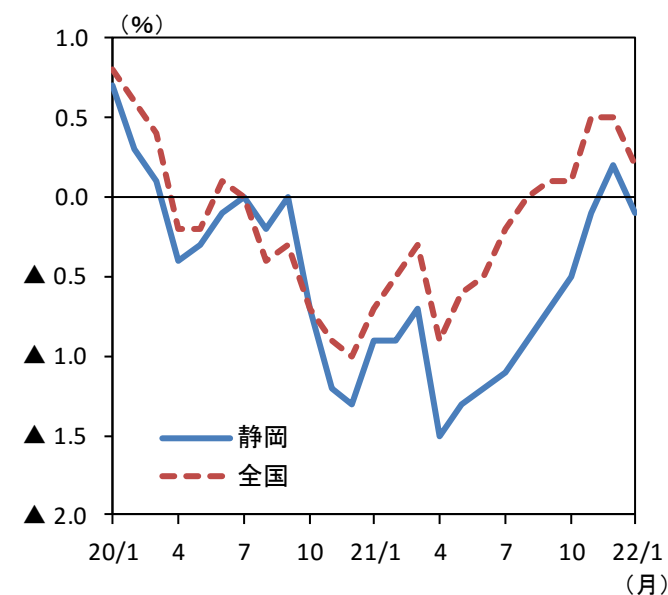
(注) 季節調整値
(出所) 静岡労働局、厚生労働省

雇用者所得・前年比



(注) 15年基準、事業所規模5人以上、全産業
(出所) 静岡県、厚生労働省、日本銀行静岡支店

消費者物価指数(除く生鮮食品)・前年比



(注) 20年以前は15年基準、21年以降は20年基準、
静岡は静岡市
(出所) 総務省

3. 企業倒産、金融面の動向

(1) 企業倒産（負債総額 10 百万円以上）

○ 総じて落ち着いている。

(2) 預金

○ 前年を上回っている。

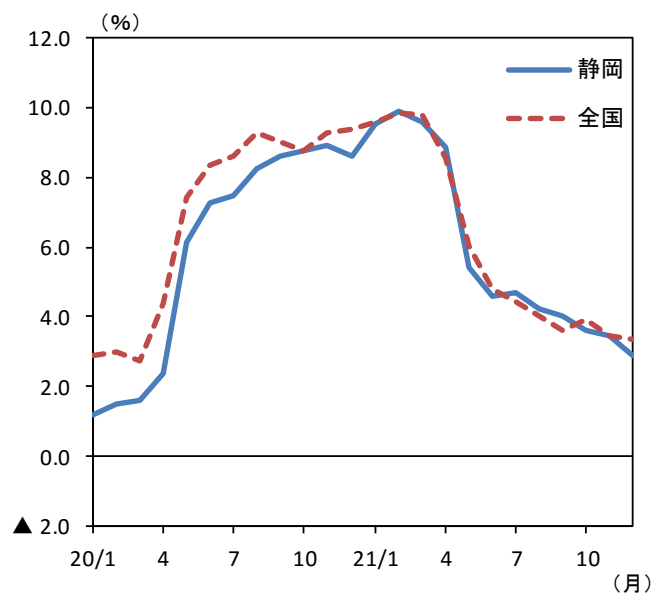
(3) 貸出

○ 前年を下回っている。

(4) 貸出約定平均金利（地元地銀・第二地銀 4 行ベース、総合・ストックベース）

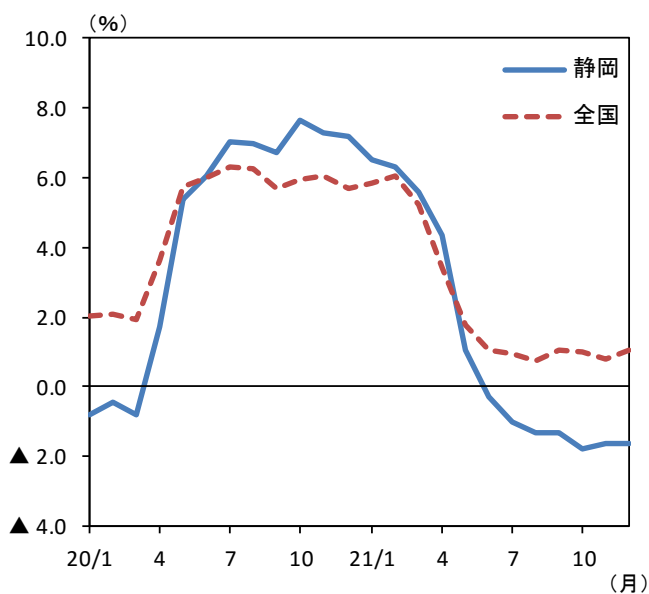
○ 前月比低下している。

実質預金・末残前年比



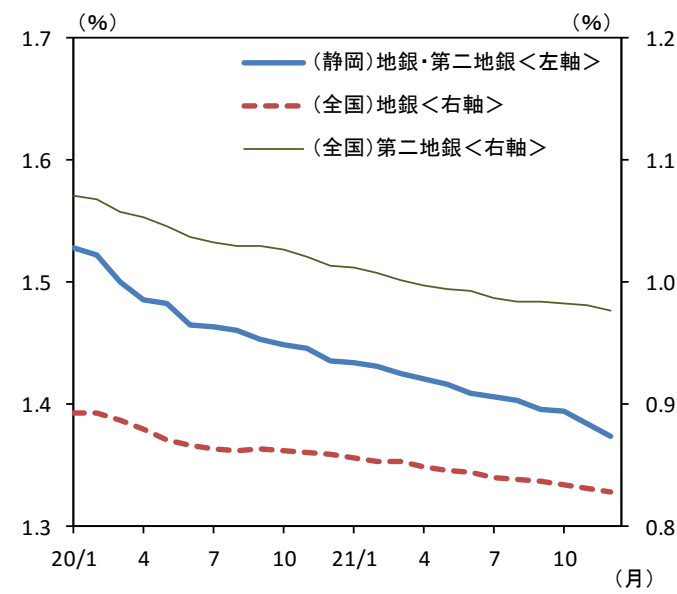
(出所) 日本銀行静岡支店、日本銀行

貸出・末残前年比



(出所) 日本銀行静岡支店、日本銀行

貸出約定平均金利（ストックベース）



(出所) 日本銀行静岡支店、日本銀行

以上

静岡県内主要金融経済指標

計表1 (注1)

▽個人消費

(前年比%)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	22/1月
主要小売業販売額	▲4.7	▲0.7	0.6	▲2.0	0.3	n.a.
百貨店・スーパー販売額 (注2)	▲6.1	▲3.7	▲0.8	0.1	0.5	n.a.
百貨店販売額 (注2)	▲17.5	▲8.5	7.8	9.1	5.9	n.a.
スーパー販売額 (注2)	▲4.5	▲2.9	▲2.4	▲1.7	▲0.8	n.a.
コンビニエンスストア販売額 (注2)	▲3.7	▲0.4	▲1.6	▲6.1	2.4	n.a.
ドラッグストア販売額 (注2)	4.1	5.8	6.5	3.4	3.4	n.a.
家電大型専門店販売額 (注2)	▲22.5	▲7.0	▲2.1	▲11.2	▲12.3	n.a.
乗用車新車登録台数(含む軽)	▲4.7	▲39.7	▲35.6	▲15.5	▲12.6	p ▲17.3
乗用車新車登録台数(除く軽)	2.6	▲41.0	▲36.1	▲12.5	▲16.7	▲16.8
軽乗用車新車販売台数	▲12.5	▲38.0	▲34.9	▲19.4	▲6.5	p ▲18.0
延べ宿泊者数	p 4.9	p ▲26.4	p ▲17.3	p ▲8.3	n.a.	n.a.

(出所)経済産業省、日本自動車販売協会連合会静岡県支部、静岡県軽自動車協会、観光庁、日本銀行静岡支店

▽公共投資

(前年比%)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	22/1月
公共工事請負金額	▲18.3	▲14.1	35.7	▲12.0	20.5	45.7

(出所)東日本建設業保証

▽設備投資

(前年度比%)

		土地投資を含むベース			研究開発投資等を含むベース(注3)		
		19年度	20年度	21年度計画	19年度	20年度	21年度計画
短観・設備投資額	全産業	5.2	▲10.8	10.5	1.4	▲7.6	14.6
	製造業	9.4	▲17.2	27.7	0.7	▲8.3	20.8
	非製造業	1.0	▲4.3	▲4.4	3.0	▲5.8	▲0.6

(出所)日本銀行静岡支店

▽企業収益

(前年度比%)

	19年度	20年度	21年度計画	
短観・経常利益	全産業	▲19.3	▲19.0	31.0
	製造業	▲24.1	▲22.7	39.5
	非製造業	5.5	▲4.7	5.7

(出所)日本銀行静岡支店

pは速報値、rは改訂値

(注1) 転載統計は、原則として出所の資料を基に当店で機械計算を行っています。このため、出所が公表・掲載している計数と、値が異なる可能性があります。また、単位未満の数字のみの場合には、マイナス符号は表示されません。

(注2) 全店ベース

(注3) ソフトウェア・研究開発を含む設備投資(除く土地投資)

(注4) 清水港、田子の浦港、御前崎港、静岡空港の4港合計値

▽住宅投資

(前年比%)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	22/1月
新設住宅着工戸数	11.6	▲7.4	25.2	10.0	▲3.8	n.a.

(出所)国土交通省

▽輸出

(前年比%)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	22/1月
輸出額 (注4)	36.8	▲2.0	1.6	1.8	▲5.3	p ▲6.3

(出所)清水税関支署

▽生産

(前月比%)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	22/1月
鉱工業指数・生産 季節調整済 (注5)	▲0.1	▲8.8	4.6	p 3.0	n.a.	n.a.

(出所)静岡県

▽雇用・所得

(倍、前年比%)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	22/1月
有効求人倍率 季節調整済	1.23	1.21	1.16	1.13	1.10	n.a.
常用労働者数(常用雇用指数a)(注6)	0.6	0.1	0.2	1.1	n.a.	n.a.
一人当たり名目賃金(名目賃金指数b)(注6)	0.9	▲0.9	2.0	0.2	n.a.	n.a.
雇用者所得(a×b)(注6)	1.5	▲0.8	2.2	1.3	n.a.	n.a.

(出所)静岡労働局、静岡県、日本銀行静岡支店

▽物価

(前年比%)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	22/1月
消費者物価指数(除く生鮮食品)(注7)	▲0.9	▲0.7	▲0.5	▲0.1	0.2	▲0.1

(出所)総務省

▽業況感

(「良い」-「悪い」回答社数構成比%ポイント)

	21/9月	12月	22/3月予測
短観・業況判断DI.(注8)	▲5	2	0

(出所)日本銀行静岡支店

(注5) 15年基準

(注6) 15年基準、事業所規模5人以上、全産業

(注7) 20年基準、静岡市

(注8) 全産業

計表 2

▽倒産 (件、億円、%)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	22/1月
倒産 件数(注1)	8	15	20	19	13	8
前年比	▲42.8	15.3	81.8	18.7	▲31.5	▲46.6
倒産 負債総額(注1)	8	10	225	11	12	17
前年比	▲56.2	▲8.7	2,686.2	▲28.1	▲34.1	▲87.9

(出所)東京商工リサーチ静岡支店

▽預金 (前年比%、億円)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	月末残高
実質預金 末残(注2)	4.2	4.0	3.6	3.4	2.9	258,735
銀行	5.0	4.6	3.9	3.6	2.9	167,782
都銀	6.5	6.2	7.4	7.2	5.5	25,612
地銀・第二地銀	5.0	4.9	4.8	4.5	3.8	138,901
信金	2.9	3.0	3.1	3.1	2.9	90,952

(出所)日本銀行静岡支店

▽貸出 (前年比%、億円)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	月末残高
貸出 末残(注3)	▲1.3	▲1.3	▲1.8	▲1.7	▲1.6	143,456
銀行	▲2.7	▲2.7	▲3.1	▲2.8	▲2.8	101,782
都銀	▲2.5	▲3.3	▲3.5	▲3.9	▲3.0	14,816
地銀・第二地銀	▲2.6	▲2.4	▲2.8	▲2.4	▲2.5	86,017
信金	2.3	2.2	1.6	1.3	1.3	41,673

(出所)日本銀行静岡支店

(注1) 倒産は負債総額100万円以上の合計

(注2) 国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗と、県内に本店を置く信用金庫の合計、実質預金＝表面預金(譲渡性預金は含まない)－小切手・手形

(注3) 国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗と、県内に本店を置く信用金庫の合計

(注4) 静岡県内に本店を置く金融機関(地銀・第二地銀、信金)の全店舗ベース

▽貸出約定平均金利 (水準%)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	22/1月	
貸出約定平均金利 (ストックベース) (注4)	地銀・第二地銀	1.403	1.396	1.394	1.384	1.373	n.a.
	信金	1.343	1.341	1.337	1.335	1.329	n.a.

(出所)日本銀行静岡支店

▽銀行券 (億円)

	21/8月	9月	10月	11月	12月	22/1月
受入額	1,062	950	952	1,024	1,035	1,525
支払額	967	958	1,184	1,088	2,524	590
受払(▲)超過額	95	▲8	▲232	▲64	▲1,489	935

(出所)日本銀行静岡支店